

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年07月22日

計画の名称	北本市宅地耐震化推進事業													
計画の期間	令和03年度 ～ 令和05年度（3年間）										重点配分対象の該当	○		
交付対象	北本市													
計画の目標	地震等による盛土造成地の活動崩落や宅地の液状化による被害を防ぐため、優先して対策を実施すべき地域における宅地の防災対策を強化する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		19	A	19	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初	R4末	R5末
1	大規模盛土造成地の9か所の第二次スクリーニング計画を公表して地域住民の関心を高める。			
	大規模盛土造成地の第二次スクリーニング計画の公表をホームページ等に行い公表率を0%から100%にする。	0%	100%	100%
	第二次スクリーニング計画の公表数／大規模盛土数			
2	大規模盛土造成地の2か所の第二次スクリーニングの結果を公表して地域住民の関心を高め、早期の状況把握および対応等による被害の防止、軽減に努める。			
	大規模盛土造成地の第二次スクリーニング調査結果をホームページ等への公表して周知度を0%から100%にする。	0%	0%	100%
	第二次スクリーニング調査の公表数／第二次スクリーニングが必要な大規模盛土数			

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	北本市	直接	北本市	－	－	大規模盛土造成地の変動 予測調査	第二次スクリーニング計画の 作成、第二次スクリーニング	北本市	■	■	■			19		－
											小計						19		
											合計						19		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
「北本市都市整備部建築開発課」により事後評価を実施	令和6年3月
	公表の方法
	市ホームページによる公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	大規模盛土造成地のうち2か所について、第二次スクリーニング計画を策定し市HPにおいて計画の公表を行い周知を図った。 また、令和4年度に行われた計画策定時の目標の2か所のうち、高尾6・7丁目に関しては擁壁の変状等を点検した結果、擁壁に大きな変状が認められなかったことから経過観察とした。このため、第二次スクリーニングが必要と判断された高尾さくら公園の1か所について実施し安全性を確認した。 調査結果を市HPにより公表を行い周知を図った。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	

○特記事項（今後の方針等）

一定の安全性は確認されたが、地下水位の上昇については今後も継続して観測を行っていく予定。
--

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	指標①（計画時のHP公表率の割合）		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	
2	指標②（調査結果時のHP周知度の割合）		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	